

教育ボランティアニュース No.1

～教育ボランティア経験者に何でも聞いてみよう！～

2024年4月24日 教育ボランティア学生運営委員会

教育ボランティアスタートセミナー・・・4月10日（水）開催

4月10日に令和6年度教育ボランティアスタートセミナーが開催されました。今回のセミナーでは、教育ボランティア活動を初めて行う学生に向けて、教育ボランティア学生運営委員長・副委員長によるお話やグループ協議、甲斐市立竜王小学校の久保田勲教頭先生からお話があり、教育ボランティアに関する疑問や不安を解消し、活動への理解が深まるセミナーとなっていました。本通信では、本会の様子についてご報告いたします。

まず、教育ボランティア学生運営委員長より激励の言葉がありました。副委員長からは「教育ボランティアの目的・ボランティアの活動例・教育ボランティアの良いところ・主な活動場所」に関する説明が行われ、教育ボランティア活動中のタイムスケジュール等を確認したことで、教育ボランティアに対する具体的なイメージを持つことができる内容となっていました。

その後、教育ボランティア経験者の各コースの先輩を交えたグループ協議「教育ボランティア経験者に何でも聞いてみよう！」が行われ、教育ボランティアに参加する際の身だしなみや交通手段、活動内容に関する質問に先輩が答えたり、アドバイスをしたりする時間が設けられていました。

グループ協議の後には、甲斐市立竜王小学校の久保田勲教頭先生からお話がありました。ネグレクトや家庭内暴力の問題など「The 現場」を理解することが可能であったり、自分自身に適した校種を見つけたりすることができるという教育ボランティアの利点を教えていただきました。また、学校現場では「特別な支援を必要とする子ども」の支援・安全確保を担うボランティアが求められているという現場の先生の意見を知ることができました。楽しい雰囲気でお話が進み、本会に参加した学生は久保田先生のお話に釘付けになっていました。特に身だしなみに関する先生のお話で「服装・髪型など多様性を受け入れる時代に応じて学校現場も変わろうとしているが、教育に携わる者として、子どもの前に立つ際には万が一を想定する必要がある。」という説明に学生も納得している場面があり、オンオフの大切さを共通認識するきっかけとなりました。

本会では、1年生をはじめとした90名の学生が参加し、充実した時間となりました。本学期も多くの学生が教育ボランティアに参加していただけると嬉しいです。



【参加者のアンケートより】

- ・先輩の話がとても分かりやすく、様々なことを聞けた。
- ・活動の内容が見えて、参加後の活動が分かりやすかった。
- ・自分にはない視点での質問があり、とてもためになった。
- ・気になっていることや不安に思っていることがすべて解消できて有意義な時間だった。
- ・受入先の先生のお話から、楽しそうな学校現場や、教員側から見た教育ボランティア学生の需要を知ることができて参加意欲が高まった。
- ・これから教育ボランティア活動をする1年生の力になれてよかった。(4年生)